

成育看護学分野履修モデル

① 「小児と家族への看護実践・支援に関する研究をする場合」(標準修業年限)

科目区分	授業科目名	必修	時間数	履修年次・単位数		計	
				1年	2年		
共通科目	看護研究Ⅰ	○	30	2		10	
	看護理論		30	2			
	看護教育論		30	2			
	赤十字看護特論		15	1			
	英文講読		15	1			
	心理学特論		30	2			
共通専門科目	臨床診断学		30	2		6	
	病態生理学		30	2			
	臨床薬理学		30	2			
専門科目	基盤看護学		30	2		2	
	成育看護学	成育看護学特論Ⅰ	○	30	2		6
		成育看護学特論Ⅱ	○	30		2	
		成育看護学特別演習	○	60	2		
	研究	看護研究Ⅱ	○	30	2		8
特別研究		○	180		6		
計			600	24	8	32	

② 「将来自律した助産師として活躍できる人材の育成(助産師既資格取得済みの者)」(標準修業年限)

科目区分	授業科目名	必修	時間数	履修年次・単位数		計	
				1年	2年		
共通科目	看護研究Ⅰ	○	30	2		10	
	看護政策論		30	2			
	看護理論		30	2			
	英文講読		15	1			
	情報科学特論		30	1			
	心理学特論		30	2			
共通専門科目	看護倫理		15	1		7	
	フォレンジック看護特論		30	2			
	臨床診断学		30	2			
	病態生理学		30	2			
専門科目	基盤看護学		30	2		2	
	成育看護学	成育看護学特論Ⅰ	○	30	2		6
		成育看護学特論Ⅱ	○	30		2	
		成育看護学特別演習	○	60	2		
	研究	看護研究Ⅱ	○	30	2		8
特別研究		○	180		6		
計			630	25	8	33	

③「将来自律した助産師として活躍できる人材の育成（助産師資格取得をめざす場合）」（標準修業年限）

科目区分	授業科目名	必修	時間数	履修年次・単位数		計	
				1年	2年		
共通科目	看護研究Ⅰ	○	30	2		8	
	看護理論		30	2			
	英文講読		15	1			
	情報科学特論		30	1			
	心理学特論		30	2			
共通専門科目	看護倫理		15	1		9	
	フォレンジック看護特論		30	2			
	臨床診断学		30	2			
	病態生理学		30	2			
	感染看護学特論		30	2			
専門科目	基盤看護学		30	2		2	
	成育看護学	看護管理学特論Ⅰ		30	2		37
		成育看護学特論Ⅰ	○	30	2		
		成育看護学特論Ⅱ	○	30		2	
		成育看護学特別演習	○	60	2		
		※ 助産学概論	○	30	2		
		※ リプロダクションに関する形態機能	○	30	2		
		※ ウィメンズヘルス論	○	30	2		
		※ 妊娠分娩進行に伴う検査・診断・技術	○	15	1		
		※ 助産診断・技術学Ⅰ（妊娠期・産褥期）	○	30	1		
		※ 助産診断・技術学Ⅱ（分娩期）	○	30	1		
		※ 助産診断・技術学Ⅲ（新生児期・乳幼児期）	○	30	1		
		※ 周産期ケア	○	60	2		
		※ 周産期の保健指導	○	60	2		
		※ 周産期の異常	○	30	2		
		※ 国際・地域母子保健	○	30	2		
		※ 助産管理・経営論Ⅰ	○	30		1	
		※ 助産管理・経営論Ⅱ	○	30		1	
		※ 助産学実習Ⅰ	○	405	9		
	※ 助産学実習Ⅱ	○	45	1			
※ 助産学実習Ⅲ	○	45	1				
研究	看護研究Ⅱ	○	30	2		8	
	特別研究	○	180		6		
計			1560	54	10	64	

※助産師免許取得指定規則科目

【教育内容】基礎助産学 6 単位、助産診断・技術学 10 単位、地域母子保健 2 単位、助産管理 2 単位、  
 臨地（助産学）実習 11 単位 合計 31 単位